

2014シニアチャンピオンシップ in 北信越
(全日本女子総合選手権・JDBA全日本選手権予選大会)
大会募集要綱

- ◆開催日時 2014年8月2日(土)
開場・受付 9:00～ 開会式 9:45 閉会式 17:30予定
 - ◆会場 長野県松本平広域公園体育館
(長野県松本市神林690 信州スカイパークサービスセンターTEL0263-57-2211)
 - ◆主催 一般財団法人日本ドッジボール協会 北信越ブロック連絡会 事業委員会
 - ◆後援(予定) 一般財団法人日本ドッジボール協会、長野県、長野県教育委員会、(財)長野県体育協会、松本市、松本市教育委員会、(財)松本体育協会、SBC信越放送、信濃毎日新聞社
 - ◆開催カテゴリー
 - ・ファイターの部(中学生以上・男女混合 競技性重視のチーム)
 - ・女子の部(女子単独のチーム)
 - ・ふれあいの部(未経験またはレクリエーション重視のチーム) 募集合計24チーム
- ※ファイターの部・女子の部については、シニア全国大会エントリーかオープンエントリーかを申込み時に必ず選択してください(詳細については『チーム編成と出場大会に関する基準』をご参照ください)
- ◆出場資格
 - ・2014年4月2日現在、中学生以上の選手で構成し、各カテゴリーの要件を満たしたチーム
 - ・登録選手のうち、5名以上が一般財団法人日本ドッジボール協会の定める競技者登録を行っていること(上位大会進出時は、登録選手全員の競技者登録が必要です)
 - ・参加者はスポーツ安全保険等の傷害保険に加入していること(主催者は、大会で生じたケガの責任や損害賠償責任は負いかねるので、必ず加入をすること)
 - ・大会において撮影をした写真・映像については主催者等が使用する場合がありますので、予め了承いただけること
 - ・成人の監督が選手を兼任することは妨げないが、その際も必ずプレイヤーズベンチに成人の監督代行者を配置すること(プレイヤーズベンチに成人がいなくなった時点で不完全とする)
 - ◆表彰 各カテゴリーの上位チームを表彰する
 - ◆参加費 当日、受付で次の額を納入してください
 - ・ファイターの部・女子の部 15,000円/1チーム
 - ・ふれあいの部 8,000円/1チーム
 - ◆申込方法
 - ・JDBAメンバーサイトより5名以上の競技者登録を行っていただいたうえ、所定の大会申込み・メンバー表に記入の上、電子メール(またはFAX)で申込み・問合せ先にお送りください
- ※申し込み後の選手の変更はできません。また、このエントリーメンバーは上位大会の出場時も変更できませんので、上位大会の出場も視野にメンバー編成を行ってください
- ◆申込締切 2014年7月18日(金)
 - ・受付は先着順とし、申込み多数の場合は参加をお断りする事があります
 - ・申込み締切後のキャンセルまたは不参加は、参加費相当額をお支払いいただきます
 - ◆競技規則
 - ・ルールは一般財団法人日本ドッジボール協会公式ルールおよび「2014シニアカテゴリーにおけるレギュレーション」に則り競技運営する
 - ・試合球はモルテン製公認球「D3C5000」及びミカサ製公認球「MG-JDB」を使用する。ふれあいの部に関しては「SDB2」を使用することを原則とし、両チームから要望があった場合のみ公認球を使用することができるものとする
 - ・試合はカテゴリー毎(エントリーとオープンにかかわらず)に予選リーグを経て、決勝トーナメントを行う。また、複数カテゴリーへの重複登録による試合進行の考慮はしません。

◎予選リーグ

- ・予選リーグはランニングタイム制5分間1セットマッチで行う
- ・予選リーグでは勝ち点制を採用して順位を決定する
勝ち点は勝ちを2点・引分けを1点・負けを0点とする。勝ち点の合計点数が同じ場合は、
 - ①各試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム
 - ②直接対決の勝者
 - ③各試合終了時の相手内野人数合計が少ないチーム当該チーム間において、上記①, ②, ③の順で判断をし、順位を決定する。それでも決まらない場合は決定戦を行う（決定戦は決勝トーナメントに進出するチームが決定しない場合のみ行う）

◎決勝トーナメント

- ・決勝トーナメントでは、セットごとに勝敗を決定する
- ・セット終了時に内野人数が同数の場合にはサドンデスゲーム方式を採用する
- ・準決勝・決勝はランニングタイム制5分間3セットマッチとし、最初に2セットを先取したチームの勝ちとする
- ・今大会では3位決定戦は行わない

◆注意事項

- ①組み合わせ抽選は責任抽選により実施します
 - ②チームプラカードは各チームで用意し持参してください（様式は問いません）
 - ③ユニフォームに選手番号が無いチームはビブスを各チームで用意し持参してください。
 - ④監督会議を開会式前に行います
 - ⑤大会で撮影した映像・写真は、ホームページその他に掲載させていただく場合がございます
 - ⑥万が一、選手が負傷された場合は、会場において応急手当をいたしますが、その他の責任は負いかねますのでご了承下さい。また、会場までの往復中の事故等についても同様に責任を負いかねます
 - ⑦ファイターの部における全国大会出場枠・順位決定方法については、次の通りとします。
- ◎カテゴリー毎（エントリー・オープンにかかわらず）に決勝トーナメントで順位決定
- (1) 大会上位枠：エントリーチームで大会上位2位まで
 - (2) 地域推薦枠：エントリーチームでかつ北信越のチームとし、
 - ・チームを構成するメンバーの過半数の住所が石川・富山・長野・新潟・福井県で、大会上位2位まで（大会上位枠のチームは除く）
 - ・大会では、決勝トーナメントで5～8位まで順位決定戦を行う。8位までで地域推薦枠が決まらない場合は、次により順位を決める。なお、予選が2リーグ以上でリーグ内のチーム数が相違する場合には、勝ち点合計点数および内野人数を各リーグのチーム数で除算した数を使う。
 - ア) 予選リーグの勝ち点の合計点数が多いチーム
 - イ) 各試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム
 - ウ) 各試合終了時の相手内野人数合計が少ないチーム

◆申込み・問合せ先

一般財団法人日本ドッジボール協会 北信越ブロック連絡会
事業委員長 吉原 武良
電話 026-285-6986 FAX 026-285-7165
E-mail: dodge@jdba-nagano.jp（長野県ドッジボール協会）

※競技者登録や全日本女子総合選手権・JDBA全日本選手権についての情報は、JDBA公式サイトをご覧ください。URL <http://www.dodgeball.or.jp/>

2014 年度版シニアカテゴリーレギュレーション

【適用】

本レギュレーションは全日本女子総合選手権・全日本選手権（以下、上位大会）とシニアチャンピオンシップ（以下、予選大会）において適用されるものとする。

但し、上記大会以外の大会においても、大会主催者が本レギュレーションを採用し、競技運営を行うことができる。

【クラス】

シニアカテゴリーを下記のようにクラス分けする。

1、ファイターの部

中学生以上の男女で構成される競技性を重視したクラス。男女比の制限は行わない

2、女子の部

中学生以上の女子で構成される競技性を重視したクラス。

3、ふれあいの部（シニアチャンピオンシップのみ）

中学生以上の男女で構成されるレクリエーションを重視したクラス。各主催者にもよるが、個人でも参加できるように配慮する。

【チーム編成・スターティングラインナップ】

チームは20名までのプレイヤーと3名までのチーム役員で構成される。チーム役員が兼任プレイヤーとなる場合は、20名の登録プレイヤーの中に含まなくてはならない。

また、監督が兼任プレイヤーとして試合に出場する場合、プレイヤーズベンチには必ず1名以上の成人が監督代行者としていなければならない。プレイヤーの安全確認を行うなど主審・コートマスターが指示をした場合を除き、いかなる理由においてもプレイヤーズベンチに監督代行者がいなくなった時点で不完全の対象となる。対応は公式ルール&審判テキストブック126頁「11.不完全となった場合」の「(2) 成人がベンチにいなくなった場合」に記載の通りとするが、②の「プレイヤーの人数を確認」を「必要に応じてプレイヤーズベンチにいる者の年齢を確認」と置き換えて対応する。

なお、選手の安全確認と記録用紙への署名は監督代行者が責任を持って行うものとし、試合に出場をしている監督は、選手としての行動をしなければならない。

試合開始時には、コート上には8名のプレイヤーが出場できる。試合開始時に人数が8名に満たない場合でも試合を成立させるが、試合開始時の出場人数が6名以下となった時点で試合不成立となる。但し、相手チームの了承を得た場合は参考試合を行えるものとするが、試合の内容に関わらず不完全による7対0のスコアが成立する。

【プレイヤーの競技者登録について】

大会に出場するチームの登録プレイヤーは全員、全国大会当日までに競技者登録を行わなければならない。なお、一般競技者・中高生競技者の別は問わない。

但し、シニアカテゴリーの普及の観点から、今年度においては、予選大会に出場するチームの登録プレイヤーのうち、5名以上の登録が行われていればよいものとする。（同一大会での複数チームへの重複登録は認めない）

大会に出場するチームは申込時に競技者登録を行っている選手の登録番号を用紙に記入し、報告する義務を有する。また、大会当日は競技者登録がされている個人会員証（以下、会員証）の提示を求める場合がある。

紛失した場合や大会に会員証を忘れた場合など、大会会場で競技者登録を行っていることが証明できない場合は、競技者登録を行っていないものとしてみなす。

【チーム役員の指導者登録について】

大会に出場するチームの登録チーム役員は、指導者資格を有していることが望ましい。

但し、指導者資格を有していない場合であっても出場に差支えない。

【予選大会から上位大会までの選手の変更について】

上位大会における、登録プレイヤーの予選大会からの変更については、登録人数を20名まで認めていることから、一切認めない。

チームは予選大会申込時に上位大会を見据えた登録を行なう必要がある。

予選大会の登録プレイヤーを変更して上位大会への出場を希望する場合は、別会場の予選大会で規定の成績を収めるか、一般申込みによる選考の通過が必要となる。

【抗議・アピール】

いかなる抗議・アピールも罰則の対象とする。原則的に反射的な動作はこれに含まれないが、反射的な動作であっても悪質な言動と審判員が判断したものについては罰則の対象とする。

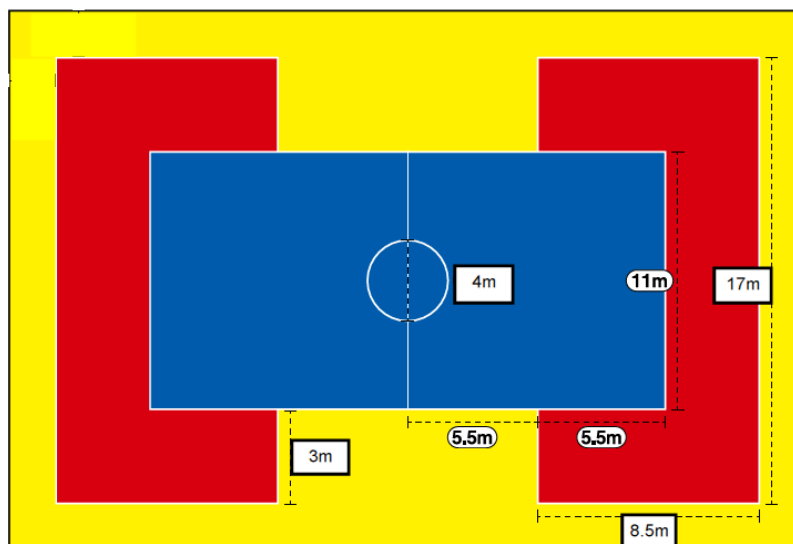
また、試合終了後の確認は認められているものの、確認ではなく一方的な意見・批判である場合、コートマスターからの説明を受けても更に説明を求め続けたりする行為についても罰則の対象とする。

【コートサイズ】

コートサイズは全てのクラスにおいて、次の図の通りとする。

但し、会場規模によりコートサイズ確保が困難な場合は、安全確保等を勘案し、内野・外野またはその両方を0.5m単位で縮小することができる。この場合、事前案内・監督会議等にて説明を行う。

(コート図)



【ボール】

ファイターの部、女子の部は、JDBA 公認球（MSDB、D3C5000）を使用する。但し、空気圧に関してはメーカー設定の下限値を大会開催前に調整する。

ふれあいの部においては、スポンジパネルのボール（SDB2）を使用する。但し、両チームが公認球使用におけるケガ等のリスクは自己で負うことを理解し、公認球使用の要望が出た場合はその試合のみ公認球を使用する。

【試合形式】

全ての試合をランニングタイム制で行う。

予選はリーグ戦またはリンク戦を行い、上位チームが決勝トーナメントに進出する。

リーグ戦またはリンク戦の順位決定方法は、各主催者が決定する。

決勝トーナメントにおいて試合終了時に内野人数が同数の場合は、サドンデスゲームで勝敗を決定する。

決勝トーナメントのセット数については、各主催者が決定する。

【外野のワンタッチ】

全てのクラスにおいて外野のワンタッチルールを採用しない。外野のワンタッチが存在しないことから、外野プレイヤーが意図的にボールを弾く行為は例外的な行為とは認められず、イリーガル・スローの対象とする。

【ヘッドアタック】

ドッジボールが危険な競技と誤解をされないよう、攻撃側、守備側共に最大限の配慮を行うこと。

特にファイターの部、女子の部においては、相手プレイヤーが投球したノーバウンドボールに対し、キャッチング(捕球行為)またはドッジング(ボールをかわす行為)の意思がない状況で、ヘッドアタックを誘発させるために頭を突き出す行為や、意図的に頭部をボールの軌道に移動させる行為と審判員が判断した場合、イリーガル・キャッチの対象としてアウトとするので注意すること。また、攻撃側についても至近距離などの状況下にて頭部への投球に至った場合は、危険行為(安全配慮義務違反)として罰則の対象とする。

【正当なボール保持の妨害行為】

相手コート内にあるボールに対して(空中にあるか、コートに接触している状態かは問わない)、故意に相手コートへ入りボールに関与する行為、または相手プレイヤーがボールを保持しようとしているところを故意に相手コートに入り妨害する行為を行ってはならない。この場合、危険行為として罰則の対象とする。

但し、自コートでボールを保持し、勢い余って相手コートに入ってしまった場合は除く(オーバーラインの適用)。

【本レギュレーションにおける罰則について】

本レギュレーションにおける罰則について、怪我のリスク、安全確保やマナーおよびフェアプレイの観点から、厳しく罰則を適用するものとする。

- 危険行為(安全配慮義務違反を含む)、重大なマナー違反があったと認められる場合は『警告』
- 暴力行為、侮辱的言動、著しくスポーツマンシップに反する行為があったと認められる場合は『退場』
 - ※同一セット中、2回目の警告を受けた場合も退場となる。
- 悪質な言動を続けることや、審判員がチームに対してプレイや言動の改善を求めたにもかかわらず指示に従わない場合は『失格』
 - ※失格となった場合、チームは以後の試合に出場できない。